

## 匿名標本データの試行的運用の実施状況（中間報告）

匿名標本データ作成・利用の試行的運用は、平成 16 年度から開始し、現在、「第Ⅰ期」を終え、「第Ⅱ期」の 8 回目、平成 20 年 7 月の利用者募集を終えたところである。当初の計画では、これで試行的運用の募集は完了したことになるので、これまでの「第Ⅰ期」及び「第Ⅱ期」における実施状況を中間報告として取りまとめた。なお、試行的運用では、10 月にも追加的に募集ができることになっている。

### 1 試行的運用の概要

#### (1) 趣 旨

- 「利用者自らが統計調査の結果を集計・分析するという統計データの利用ニーズに応える」（統計行政の新たな展開方向）ための匿名標本データの作成・利用の実用化に向けた検討
- 「学術研究利用」のための匿名標本データ利用に係る検討

#### (2) 検討の方法

- 研究会において匿名標本データに係る課題について検討するとともに、その作成・利用の試行的運用を行って実用化の方策を検討
- 試行運用は、平成 16 年度後半から 20 年度前半の 4 年間を目途とし、これを前期（第Ⅰ期）と後期（第Ⅱ期）に分けて実施
- 第Ⅰ期は試行的提供システムの基本的な問題点を把握すること、第Ⅱ期は実用性の高いシステムを構築することが目的

#### (3) 試行運用の方法

- 匿名標本データの作成、利用者の募集及びデータの提供について、総務省統計局と 21 世紀 COE（現在、グローバル COE）プログラムの統計分析拠点である一橋大学との共同研究として実施
- 統計法第 15 条第 2 項の規定に基づき、「匿名標本データの作成」、「匿名標本データの個々の利用」の二段階の手続により実施
- 匿名標本データの利用は、第Ⅰ期は 6 か月ごと、第Ⅱ期は 3 か月ごとに利用者を募集、利用者は説明会に出席しデータを受領、データの使用期間は 6 か月、利用・分析結果を提出、アンケートへの回答、データ消去の報告の事務手順で実施

### 2 第Ⅰ期の実施経緯

#### (1) 研究会の開催

- 第 1 回（16 年 7 月）… 匿名標本データの研究課題、試行運用等について
- 第 2 回（16 年 8 月）… 試行運用の実施方針、諸外国における事例等について

- 第3回（17年3月）… 第1回募集状況、秘匿処理等について
- 第4回（18年2月）… 利用状況・利用者の意見、運営事務等について

(2) 匿名標本データ作成の対象調査及び統計法手続

- 全国消費実態調査（平成元年、6年、11年）  
社会生活基本調査（平成3年、8年、13年）  
就業構造基本調査（平成4年、9年、14年）
- 平成16年10月申請、11月承認（11月29日官報告示）

(3) 匿名標本データの利用及び統計法手続

- 第1回：16年11月募集、17年3月8日使用承認の官報告示  
第2回：17年4月募集、17年7月15日使用承認の官報告示  
第3回：17年10月募集、18年1月16日使用承認の官報告示  
第4回：18年4月募集、18年6月30日使用承認の官報告示

(4) 実施状況

	16年11月募集	17年4月募集	17年10月募集	18年4月募集
募集期間	11月9日～ 12月10日	4月1日～30日	10月1日～31日	4月1日～30日
申請書提出日	12月20日	5月11日	11月10日	5月12日
官報告示日	3月8日	7月15日	1月16日	6月30日
利用申請数	6件	4件	12件	9件

(4) 利用状況

第Ⅰ期における申請件数は、2年間の合計31件で、1年目（平成16年11月、17年4月）は10件、2年目（17年10月、18年4月）は21件となっている。その利用の内容は別添1のとおり。

### 3 第Ⅱ期の実施経緯

(1) 研究会の開催

- 第5回（18年7月）… 第Ⅰ期の実施状況、第Ⅱ期の改善・取組み、アメリカの事例について
- 第6回（19年3月）… 第Ⅰ期の利用状況、第Ⅱ期の実施計画、統計データ利用促進の動向について

(2) 匿名標本データ作成の対象調査及び統計法手続

- 全国消費実態調査（平成元年、6年、11年）  
社会生活基本調査（平成3年、8年、13年）  
就業構造基本調査（平成4年、9年、14年）

住宅調査（平成5年）、住宅・土地統計調査（平成10年、15年）

- 平成18年10月申請、11月承認（11月24日官報告示）

(3) 匿名標本データの利用及び統計法手続

- 第1回：18年11月募集、19年5月9日使用承認の官報告示  
第2回：19年1月募集、応募者なし  
第3回：19年4月募集、19年7月24日使用承認の官報告示  
第4回：19年7月募集、19年12月14日使用承認の官報告示  
第5回：19年10月募集、20年3月5日使用承認の官報告示  
第6回：20年1月募集、20年6月13日使用承認の官報告示  
第7回：20年4月募集、20年8月14日使用承認の官報告示  
第8回：20年7月募集、利用者募集終了

(4) 実施状況

	18年11月募集	19年4月募集	19年7月募集	19年10月募集
募集期間	11月21日～ 12月20日	4月1日～30日	7月1日～31日	10月1日～31日
申請書提出日	1月9日	5月18日	8月15日	11月7日
官報告示日	5月9日	7月24日	12月14日	3月5日
利用申請数	20件	5件	10件	10件

	20年1月募集	20年4月募集	20年7月募集
募集期間	1月1日～31日	4月1日～30日	7月1日～31日
申請書提出日	2月6日	5月16日	8月13日
官報告示日	6月13日	8月14日	
利用申請数	2件	15件	15件

注) 平成19年1月募集は応募がなかったために省略している。

(4) 利用状況

第Ⅱ期における申請件数は、2年間の合計77件で、1年目（18年11月、19年1月、4月、7月）は35件と、2年目（19年10月、20年1月、4月、7月）は42件となっている。第Ⅰ期から通してみると、合計で108件、1年目から10件、21件、35件、42件と年々着実に増加してきている。その利用の内容は別添1のとおり。

4 第Ⅰ期及び第Ⅱ期（第1～4回募集・利用）における意見・要望等

試行的運用では、匿名標本データの利用後に、アンケートを実施しており、その主な意見、要望等は別添2のとおりである。